

今回紹介する団体: 水土里ネット福島

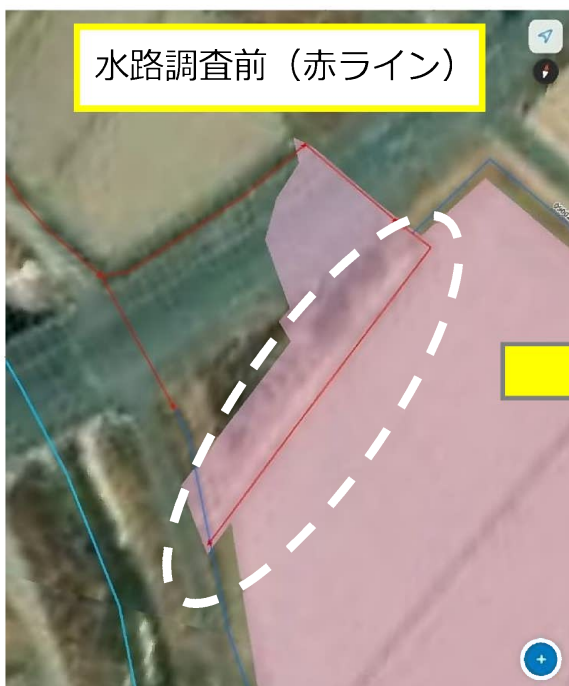
取組概要

内容: 水土里情報システムのタブレット端末を活用して現地調査を行い、用・排水系統図の作成及び維持管理施設台帳の作成を行った。

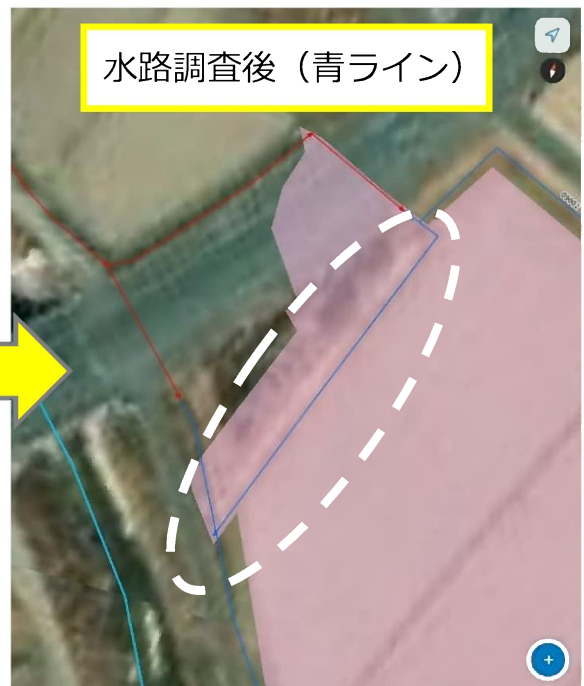
- 経緯:
- ・ 従来の紙図面での現地調査及び調査結果の整理は時間と労力を要し、作業が煩雑になっていた。
 - ・ 調査や整理の省力化、効率化、データの一元化が望まれた。

取組による効果

- ・ 現地調査結果の整理作業に2日程度かかっていたが、半日程度に短縮された。
- ・ タブレットのみで調書作成が可能となり、調査状況を現場で確認できることで作業効率が向上した。
- ・ 進捗管理が容易になった。
- ・ 現地で流水方向の情報を入力することで系統図作成の効率化が図られた。
- ・ 紙図面が不要となり、コスト削減につながった。



【調査未実施画面】



【調査済み画面】

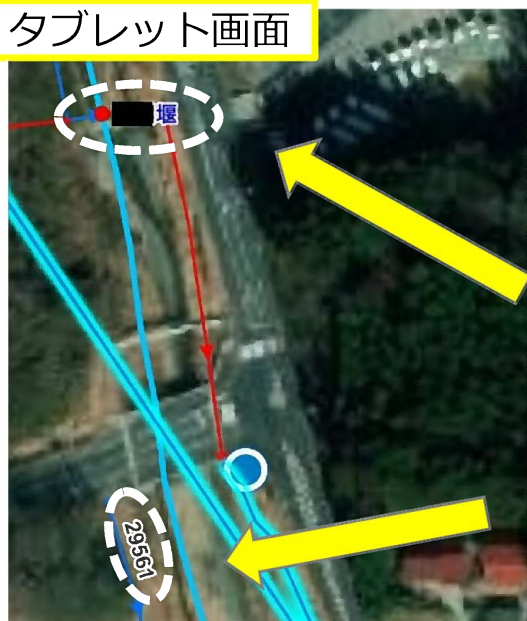
現場での計測とタブレットへのデータ入力状況



タブレット画面



タブレット画面



名称やIDを登録して管理

用排水路には名称が付いていないものもあるため、IDをつけて管理

今後の活用予定

- ・ 多面的機能支払交付金の現地状況確認や、土地改良施設の管理・診断などへの活用を検討している。
- ・ 現地状況確認や診断の結果の登録も一元管理していきたい。
- ・ 施設台帳等のGIS化を図り、データの一元管理を目指す。

GISシステムのバージョン情報

GISアプリ : ArcGIS Online

タブレットアプリ : ArcGIS Field Maps

■お問い合わせ先

福島県土地改良事業団体連合会 総務企画部 施設管理課 024-535-0419